

武将たちの

花押と印章

（サイン）

（ハンコ）



戦国武将の手紙には、名前の下に様々なデザインの花押（かおう）や「印章」が記されています。どれも個性的で、中には凝った意匠もあり、「何を図案化したのだろう」、「ハンコに用いた熟語や絵にどんな思いが込められているのかな」、「朱印と黒印に意味はあるのかな」など、興味を持ったことがあるのではないのでしょうか。武将たちが花押や印章に込めた思いを探ってみませんか。



講師 中村 亮佑 さん

たいがん

泰巖歴史美術館 学芸員

泰巖歴史美術館（町田市内）は戦国から江戸時代初期に至る古文書・書画・武具・茶器など、殊に織田信長に関する歴史史料を多数所蔵し、館内には安土城の絢爛豪華な天主部分がほぼ原寸大で再現されている。

11月28日（土）

午後2時～4時

会場：生涯学習センター川口分館 視聴覚室
（川口やまゆり館2階）

対象：どなたでも

定員：70名（先着順）

費用：受講料 200円

申込方法 10月16日（金）から先着順に受け付けます。

電話 042-654-8450、または窓口でお申込みください。

メールも可能です。講座名「花押と印章」と住所、氏名（ふりがな付き）、年代、電話番号を書いて川口分館へ送信してください。

■問合せ・申込先

八王子市教育委員会 生涯学習センター川口分館

〒193-0801 八王子市川口町 3838

電話：042-654-8450 FAX：042-654-8452

アドレス kouza-kawaguchi@city.hachioji.tokyo.jp



（一財）太陽コレクション泰巖歴史美術館 所蔵

メール申込はこちら



【八王子市の生涯学習講座・イベント情報】

Facebook



X(旧Twitter)

